

## 循環器内科

### 著書

- 1) 島田俊夫：先天性心疾患(内科).今日の治療指針,6.循環器疾患,医学書院,東京,274-278,2004
- 2) 島田俊夫：循環器系疾患の論点 血漿 brain natriuretic peptide と循環器の臨床(上):循環 plus 2,メディカルトリビューン,東京,9-12,2004
- 3) 島田俊夫：循環器系疾患の論点 血漿 brain natriuretic peptide と循環器の臨床(下):循環 plus 3,メディカルトリビューン,東京,9-12,2004
- 4) 村上 陽,高橋伸幸,島田俊夫:鑑別のポイント 心血管病と甲状腺疾患 特集 二次性心筋症 鑑別診断に必要な知識 :Heart View,メジカルビュー社,東京,42-46,2004
- 5) 島田俊夫,公受伸之:III. 観血的検査法による心機能の評価 3 .左室造影の意味するもの?:新・心臓病診療プラクティス3 心機能を識る 松崎益徳・本郷実編集,文光堂,東京,36-38,2004

### 学術論文

- 1) 島田俊夫:高感度心筋トロポニン T による慢性血液透析患者の心筋障スクリーニングと C 型肝炎ウイルス感染と心・血管障害の関連について.厚生労働科学研究特定疾患対策研究事業特発性心筋症に関する調査研究班平成 14 年度総括・分担研究報告書:95-98,2003
- 2) Murakami Y, Shimada T, Shimizu H: Prediction of Risk of Arterial Thromboembolism by Plasma Brain Natriuretic Peptide Level in Patients With Nonvalvular Atrial Fibrillation. CVR&R 24: 201-206, 2003
- 3) 平野能文,村上 陽,石橋 豊,井上慎一,公受伸之,加藤晴美,島田俊夫:心筋梗塞急性期ニコランジル投与による梗塞周辺領域の心筋保護効果 ガドリニウム造影核磁気共鳴画像による心筋組織性状の検討 . Therapeutic Research 24 (2): 273-279, 2003
- 4) Katoh H, Shimada T, Inoue S, Takahashi N, Shimizu H, Ohta Y, Nakamura K, Murakami Y, Ishibashi Y: Kyoto University Graduate School of Medicine Matsumori A.Reduced High Serum Hepatocyte Growth Factor Levels After Successful Cardioversion in Patients with Atrial Fibrillation. Clinical and Experimental Pharmacology and Physiology 31: 145-151, 2004

## 学会発表

- 1) 公受伸之, 島田俊夫, 村上 陽, 井上慎一, 加藤晴美, 大畑修三, 太田庸子, 大野美和, 石橋 豊, 鈴木恵子, 松森 昭: 慢性血液透析患者の心筋障害スクリーニングと血清高感度心筋トロポニン T (高感度心筋トロポニン T と心筋障害に関する研究: 第 2 報). 厚生労働省科学研究特定疾患対策研究事業特発性心筋症に関する調査研究班平成 14 年度第 2 回班会議. 豊中, 2003 年 2 月
- 2) Ishibashi Y, Takahashi N, Ohata S, Sugamori T, Sakane T, Hirano Y, Inoue S, Oyake N, Murakami Y, Shimada T: Duration of Ischemic Reactive Hyperemia Relates to Cardiovascular Risk Factor in Healthy Populations. 第 67 回日本循環器学会学術集会. 福岡, 2003 年 3 月
- 3) Takahashi N, Ishibashi Y, Shimada T, Ohhata S, Inoue S, Ohta Y, Nakamura K, Shimizu H, Katou H, Ohyake N, Murakami Y: Impaired NO Production in Patients with Atrial Fibrillation -Role of Asymmetrical Dimethylarginine-. 第 67 回日本循環器学会学術集会. 福岡, 2003 年 3 月
- 4) Kashima Y, Kinoshita Y, Matsuno Y, Ohta T, Yoshitomi H, Okada S, Mishima Y, Nakamura K, Shimada T: Cutting Balloon Angioplasty for the Treatment of Calcified Coronary Lesions -An Intravascular Ultrasound Study-. 第 67 回日本循環器学会学術集会. 福岡, 2003 年 3 月
- 5) Katoh H, Shimada T: The Adverse Effect of Atrial Fibrillation on Vascular Endothelium: Lowering of Increased Serum Hepatocyte Growth Factor Afterdirect Current Cardioversion. 第 67 回日本循環器学会学術集会. 福岡, 2003 年 3 月
- 6) Kashima Y, Kinoshita Y, Matsuno Y, Ohta T, Yoshitomi H, Okada S, Mishima Y, Nakamura K, Shimada T: The Cutting Balloon Blades and Calcified Lesions: Are the Blades Cutting into the Calcification? -An Intravascular Ultrasound Investigation-. 第 67 回日本循環器学会学術集会. 福岡, 2003 年 3 月
- 7) 高橋伸幸, 村上 陽, 島田俊夫, 井上慎一, 太田庸子, 大畑修三, 中村 広, 清水優美, 加藤晴美, 公受伸之, 石橋 豊: 大動脈弁閉鎖不全に対し、弁置換術を施行した Fabry 病の一例. 第 82 回日本循環器学会中国地方会. 広島, 2003 年 5 月
- 8) 平野能文, 公受伸之, 加藤晴美, 村上 陽, 石橋 豊, 太田庸子, 高橋伸幸, 島田俊夫: 難治性心不全に巨大結腸様拡張を合併したミトコンドリア脳筋症の 1 例. 第 82 回日本循環器学会中国地方会. 広島, 2003 年 5 月
- 9) 太田庸子, 公受伸之, 大野美和, 村上 陽, 加藤晴美, 高橋伸幸, 大畑修三, 清水優美, 中村 広, 國澤良嗣, 平野能文, 石橋 豊, 島田俊夫: 嚢状動脈瘤を伴った高齢者無症候性冠動脈肺動脈瘻の一例. 第 82 回日本循環器学会中国地方会. 広島, 2003 年 5 月

- 10) 公受伸之, 島田俊夫, 加藤晴美, 井上慎一, 村上 陽, 石橋 豊, 鈴木恵子: 慢性透析患者の脈波伝播速度 (PWV) の規定因子の検討: 第 48 回日本透析医学会学会学術集会・総会. 大阪, 2003 年 6 月
- 11) 中村 広, 村上 陽, 清水優美, 高橋伸幸, 太田庸子, 鹿島由史, 國澤良嗣, 加藤晴美, 公受伸之, 石橋 豊, 島田俊夫: 慢性心房細動による冠微小循環機能の障害 非虚血性心疾患患者における電氣的除細動治療前後での検討 . 第 6 回島根心・血管研究会. 出雲, 2003 年 6 月
- 12) 梅野哲弘, 石橋 豊, 島田俊夫, 高橋伸幸, 大畑修三, 野津吉友, 森山英彦, 柴田 宏, 並河 徹, 橋本道男: 高齢者慢性心不全急性増悪における重症度及び液性因子の時間的変動. 第 51 回日本心臓病学会学術集会. 東京, 2003 年 9 月
- 13) 公受伸之, 島田俊夫, 加藤晴美, 井上慎一, 太田庸子, 石橋 豊, 村上 陽: 慢性血液透析患者の心筋障害における C 型肝炎ウイルス感染の意義. 第 51 回日本心臓病学会学術集会. 東京, 2003 年 9 月
- 14) 平野能文, 島田俊夫, 村上 陽, 國澤良嗣, 清水優美, 中村 広, 高橋伸幸, 大畑修三, 加藤晴美, 公受伸之, 石橋 豊, 木下順久: エタノール硬化療法により治癒した縦隔嚢腫の 3 症例 長期フォローアップの成績も含めて . 第 51 回日本心臓病学会学術集会. 東京, 2003 年 9 月
- 15) 公受伸之, 島田俊夫, 加藤晴美, 井上慎一, 太田庸子, 石橋 豊, 村上 陽: 慢性血液透析患者の脈波伝播速度に關与する因子の検討. 第 51 回日本心臓病学会学術集会. 東京, 2003 年 9 月
- 16) 大畑修三, 島田俊夫, 村上 陽, 平野能文, 高橋伸幸, 中村 広, 清水優美, 加藤晴美, 田原寛之, 公受伸之, 石橋 豊, 井上慎一: ペースメーカー植え込みを必要とした晩発性症候性心ファブリ病の 3 姉妹. 第 51 回日本心臓病学会学術集会. 東京, 2003 年 9 月
- 17) 中村 広, 村上 陽, 清水優美, 太田庸子, 高橋伸幸, 加藤晴美, 公受伸之, 石橋 豊, 島田俊夫, 羽田 学: 慢性心房細動除細動前後の冠微小血管機能に及ぼす因子についての検討. 第 51 回日本心臓病学会学術集会. 東京, 2003 年 9 月
- 18) 太田庸子, 清水優美, 中村 広, 加藤晴美, 石橋 豊, 島田俊夫, 鳥井郁子, 小河靖昌, 大森浩志, 樋上哲哉: 胸部大動脈原発性腫瘍による上腸間膜動脈塞栓症の 1 例. 第 39 回日本超音波医学会中国地方会. 出雲, 2003 年 9 月
- 19) 羽田 学, 川端雅彦, 高畠利一, 陶山紳一郎: ビタミン D<sub>3</sub>、Ca 製剤内服が原因の高 Ca 血症により発症した急性腎不全の一例. 第 12 回中国腎不全研究会. 広島, 2003 年 9 月
- 20) 田原寛之, 公受伸之, 加藤晴美, 中村 広, 大畑修三, 鹿島由史, 平野能文,

高橋伸幸, 村上 陽, 島田俊夫, 村上林兒: 石灰化及び屈曲した右冠動脈へのステント通過困難のため病変拡張に難渋した急性心筋梗塞の一症例. 第 10 回日本心血管インターベンション学会中国・四国地方会. 岡山, 2003 年 10 月

21) Shimada T: The pivotal link between hepatitis C virus infection and myocardial damage in patients with end stage renal failure. The International Symposium of Cardiology Frontiers: Cardiomyopathy and Heart Failure 2003. Sapporo, October 2003

22) Oyake N: The pivotal link between hepatitis C virus infection and increased arterial stiffness in patients with end stage renal failure. The International Symposium of Cardiology Frontiers: Cardiomyopathy and Heart Failure. Sapporo, October 2003

23) Kashima Y, Kinoshita Y, Nakamura K, Tahara H, Katoh H, Oyake N, Murakami Y, Shimada T: Usefulness of Percutaneous Coronary Intervention under Intravascular Ultrasound Guidance in Small Vessels. COMPLEX CATHETER THERAPEUTICS 2003. Kobe, October 2003

24) 高橋伸幸, 村上 陽, 公受伸之, 石橋 豊, 島田俊夫, 田坂 勝, 藤脇建久, 山口清次, 丸山理留敬, 松山克彦, 松本雅彦: 大動脈閉鎖不全に対して弁置換術を施行した Fabry 病の一例. 第 7 回日本心不全学会学術集会. 大阪, 2003 年 10 月

25) Oyake N, Shimada T, Murakami Y, Ishibashi Y, Katoh H, Inoue S, Ohta Y: The pivotal link between hepatitis C virus infection and increased arterial stiffness in patients with end stage renal failure. American College of Cardiology 53rd Annual Scientific Session 2004. New Orleans, March 2004

26) Hirano Y, Murakami Y, Katoh H, Ohyake N, Tahara H, Ohhata S, Takahashi N, Ishibashi Y, Shimada T: Evaluation of Cardioprotective Effect of Nicorandil by Gadolinium-DTPA enhanced Magnetic Resonance Imaging in Patients with Acute Myocardial Infarction. 第 68 回日本循環器学会学術集会. 東京, 2004 年 3 月

27) Katoh H, Shimada T, Shimizu H, Ohta Y, Nakamura K, Murakami Y, Ishibashi Y, Takahashi N, Inoue S: The Effect of Successful Direct Current Cardioversion in Patients with Atrial Fibrillation by Measuring of Serum Hepatocyte Growth Factor Levels. 第 68 回日本循環器学会学術集会. 東京, 2004 年 3 月

28) Umeno T, Ishibashi Y, Shimada T, Takahashi N, Ohata S, Hashimoto M: Plasma Natriuretic Peptide, Cytokine and Chemokine as Prognostic Factors in Elderly Patients with Acutely Decompensated Heart Failure. 第 68 回日本循環器学会学術集会. 東京, 2004 年 3 月

29) Hashimoto M, Shimada T, Ishibashi Y, Murakami Y: Enhanced expression of V-1, a novel catecholamine biosynthesis regulatory protein, in atrial myocytes of hypertrophic heart of Dahl hypertensive rats. 第 68 回日本循環器学会学術集会. 東京, 2004 年

3 月

30) Oyake N, Shimada T, Ishibashi Y, Murakami Y: The pivotal link between hepatitis C virus infection and myocardial damage in patients with end stage renal failure. 第 68 回日本循環器学会学術集会. 東京, 2004 年 3 月

31) Oyake N, Shimada T, Ishibashi Y, Murakami Y: The pivotal link between hepatitis C virus infection and increased arterial stiffness in patients with end stage renal failure. 第 68 回日本循環器学会学術集会. 東京, 2004 年 3 月

32) Nakamura K, Murakami Y, Shimizu H, Ohta Y, Takahashi N, Kashima Y, Katoh H, Ohyaie N, Ishibashi Y, Shimada T: Possible Contribution of Inflammation and Angiotensin II to Coronary Microcirculatory Dysfunction in Patients with Chronic Atrial Fibrillation. 第 68 回日本循環器学会学術集会. 東京, 2004 年 3 月

33) 太田庸子, 石橋 豊, 清水優美, 公受伸之, 島田俊夫, 樋上哲哉: 発作性心房細動を契機に発見された右房内 Blood Cyst の一成人例. 第 77 回日本超音波医学会学術集会. 宇都宮, 2004 年 5 月

34) 菅森 峰, 村上 陽, 島田俊夫: 重症大動脈弁狭窄症例における心筋トロポニン T (cTnT) 上昇の意義. 第 84 回日本循環器学会中国地方会. 倉敷, 2004 年 5 月

35) 平野能文, 公受伸之, 高橋伸幸, 清水優美, 加藤晴美, 中村 広, 田原寛之, 石橋 豊, 村上 陽, 島田俊夫: 出血性十二指腸潰瘍に対する緊急上部消化管内視鏡検査, クリップングを契機に人工弁心内膜炎, 敗血症, D.I.C を生じた 2 弁置換術後の 1 症例. 第 90 回日本内科学会中国地方会. 倉敷, 2004 年 5 月

36) 佐々木彩, 平野能文, 石橋 豊, 公受伸之, 清水優美, 加藤晴美, 村上 陽, 島田俊夫, 辻 宗史, 橋本幸直: 縦隔腫瘍との鑑別を要した Morgagni 孔ヘルニアの 1 例. 第 90 回日本内科学会中国地方会. 倉敷, 2004 年 5 月

37) 公受伸之, 島田俊夫, 鈴木恵子: 血液透析患者における心筋障害と血清 HGF 濃度の意義. 第 49 回日本透析医学会学術集会・総会. 神戸, 2004 年 6 月

38) 公受伸之, 島田俊夫: 慢性血液透析患者における心筋障害と血清 HGF 濃度の意義について. 第 7 回島根心・血管研究会. 出雲, 2004 年 6 月

39) 田原寛之, 公受伸之, 加藤晴美, 村上 陽, 鹿島由史, 平野能文, 菅森 峰, 大畑修三, 島田俊夫, 村上林兒: 当院での PCI 施行した ACS 患者の包括医療制での入院医療費～出来高制と比較して. 第 13 回日本心血管インターベンション学会学術集会. 名古屋, 2004 年 7 月

40) 平野能文, 田原寛之, 公受伸之, 加藤晴美, 中村 広, 大畑修三, 高橋伸幸, 國澤良嗣, 菅森 峰, 鹿島由史, 島田俊夫: 緊急 PCI 後 CABG を施行した結果、対照的な経過をたどった左冠動脈主幹部病変を伴う右冠動脈領域の急性心筋梗塞の 2 症例. 第 11 回日本心血管インターベンション学会, 第 1 回日本心

血管カテーテル治療学会中国・四国合同地方会. 岡山, 2004 年 9 月

41) 公受伸之, 島田俊夫, 石橋 豊, 村上 陽, 加藤晴美, 清水優美: 慢性血液透析患者における心筋障害と血清 HGF 濃度の意義. 第 52 回日本心臓病学会学術集会. 京都, 2004 年 9 月

42) 梅野哲弘, 石橋 豊, 公受伸之, 村上 陽, 島田俊夫, 橋本道男: 高齢者慢性心不全急性増悪患者における液性因子の変動と再入院リスク. 第 52 回日本心臓病学会学術集会. 京都, 2004 年 9 月

43) 菅森 峰, 村上 陽, 田原寛之, 清水優美, 公受伸之, 石橋 豊, 島田俊夫: 二次性アミロイドーシスの 2 症例における冠循環応答の検討. 第 52 回日本心臓病学会学術集会. 京都, 2004 年 9 月

44) 石橋 豊, 梅野哲弘, 島田俊夫, 高橋伸幸, 大畑修三, 菅森 峰, 公受伸之, 村上 陽: 心不全における血管内皮機能と長期予後. 第 52 回日本心臓病学会学術集会. 京都, 2004 年 9 月

45) 菅森 峰, 村上 陽, 公受伸之, 石橋 豊, 島田俊夫, 狩野賢二, 柴田 宏: 肥大心の心不全における心筋障害規因子の検討. 第 52 回日本心臓病学会学術集会. 京都, 2004 年 9 月

46) 公受伸之, 島田俊夫, 村上 陽, 加藤晴美, 石橋 豊, 鈴木恵子, 松森 昭: 慢性透析患者における C 型肝炎ウイルス感染の心血管事故に及ぼす影響. 厚生労働省科学研究難治性疾患克服研究事業特発性心筋症に関する調査研究班平成 16 年度第 1 回班会議. 札幌, 2004 年 10 月

47) Kashima Y, Katoh H, Nakamura K, Sugamori T, Tahara H, Oyake N, Murakami Y, Shimada T, Kinoshita Y, Murakami R: Usefulness of Intravascular Ultrasound-Guided Percutaneous Coronary Intervention in Calcified Coronary Lesions Complex. Catheter Therapeutics 2004. Kobe, October 2004

48) 菅森 峰, 村上 陽, 公受伸之, 石橋 豊, 島田俊夫: 肥大心における心筋傷害規定因子の検討. 第 85 回日本循環器学会中国・四国合同地方会. 広島, 2004 年 11 月